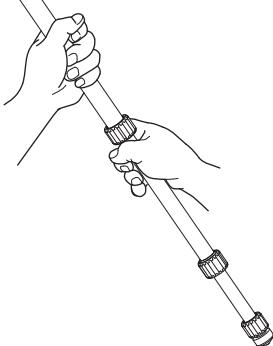
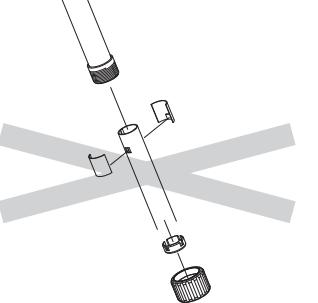


脚の伸縮



禁止



脚ロックナットをゆるめると、脚は伸縮します。

位置がきまつたら、しっかりと脚ロックナットを締めつけてください。

SLIK®

フラット 255 フラット 225

取扱説明書

このたびは、スリック製品をお買い求めいただきまことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは必ず保管し、わからないときには再読してください。

△ 注意 このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

禁止 このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。
説明にしたがい事故のないようお使いください。

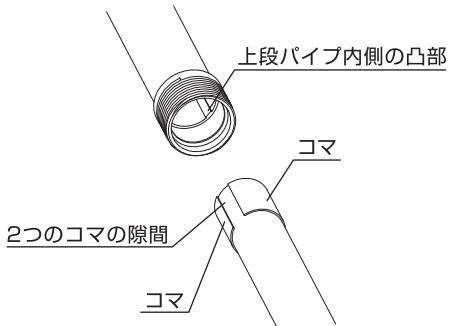
仕様

フラット 255	495 mm
縮長	1,370 mm
全高	1,615 g
質量	

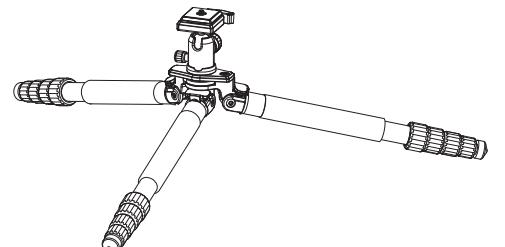
フラット 225	460 mm
縮長	1,230 mm
全高	1,310 g
質量	

三脚ケース付

ローポジション



パイプを差し込むときは、2つのコマの隙間とパイプの内側の凸部を合わせてください。



脚をローポジションの位置にすることで、より地面に近い位置からの撮影が可能です。ローポジションでの撮影の際は、特に搭載質量の確認をしてください。最大積載質量をこえる機材をのせた場合、ストップバーの破損の原因になります。

メモ

お手入れ

- グリス、油の補給はしないでください。
- よがれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。その後、きれいな乾いた布でふいてください。
- 火に近づけないようにしてください。夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。



*改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。

アフターサービス

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。
したがって本期間に修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ <http://www.slik.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ

ケンコー・トキナー・コニカミノルタお客様センター
Tel. 0120-162-414

修理に関するお問い合わせ

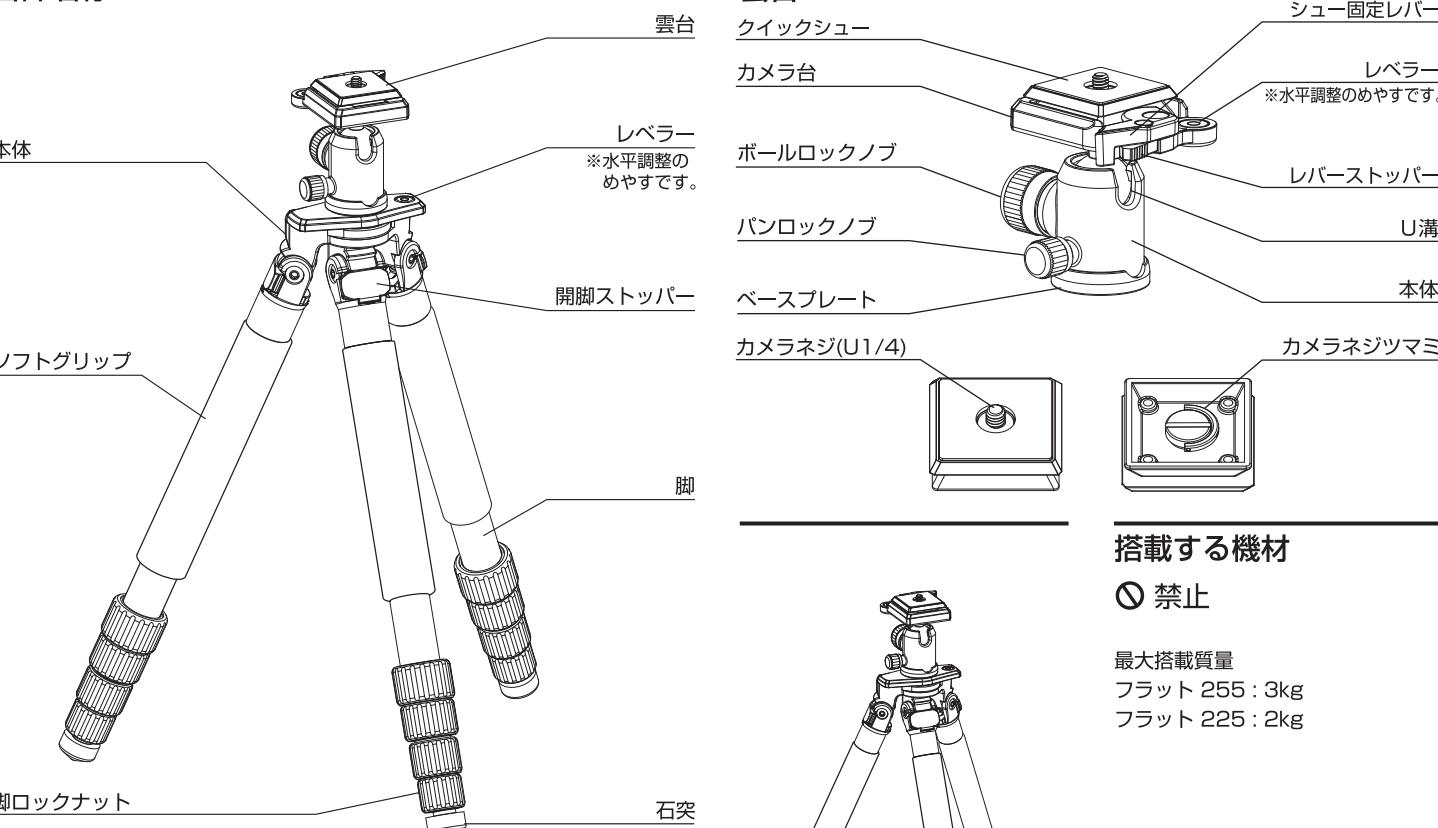
ケンコー・トキナー・コニカミノルタカメラ修理相談窓口
Tel. 0120-975-124

スリック製品販売元
株式会社 ケンコー・トキナー
〒161-8570 東京都新宿区西落合3-9-19

製造元
スリック株式会社
〒350-1231 埼玉県日高市鹿山853

N586-1

各部名称

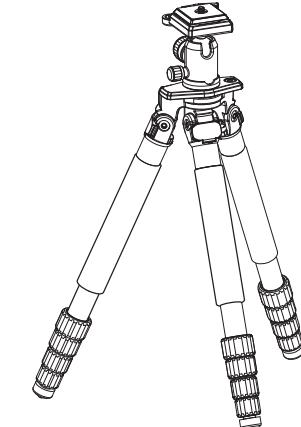


※三脚用レベラーは水平調整のめやすです。
カメラ内蔵のレベラーとは精度が異なります。

△ 注意

ソフトグリップは消耗品です。永久的に使用できるものではありませんので傷んだらお買い求めの販売店またはケンコー・トキナー・コニカミノルタカメラ修理相談窓口へご依頼ください。（無料修理保証の対象外です。）

※まれに黒い色が付着することがありますので注意ください。

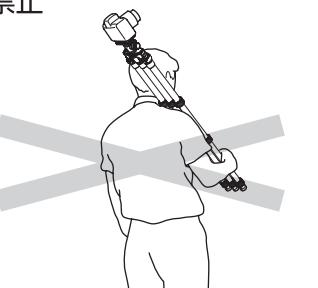


フラット 225

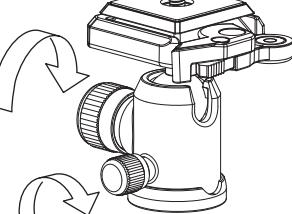
これ以上の機材は載せないでください。また、上記搭載質量以下のものであっても重心位置によりバランスの取りにくいものもあります。そのようなときは、上のクラスの三脚をお使いください。

持ち運びのとき

禁止



△ 注意

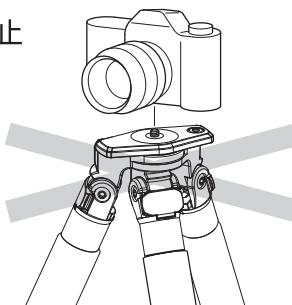


三脚にカメラを取り付けたまま移動すると、思わぬ事故を起こします。
カメラは三脚から外して運搬してください。

ロックノブをゆるめた状態で運搬すると振動などでツマミが脱落する恐れがありますので運搬時はツマミをしっかりと締め付けてください。

雲台取付けネジ

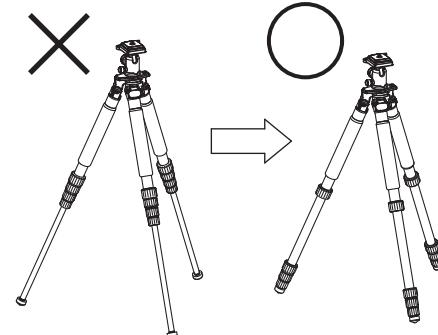
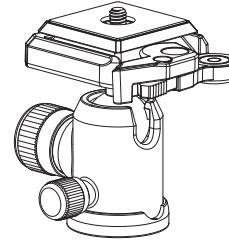
禁止



カメラを直接エレベーターに取り付けることは故障の原因になります。
雲台などを介してお取り付けください。

機材の取り付けとセットアップ

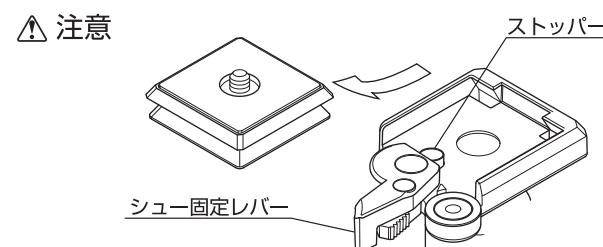
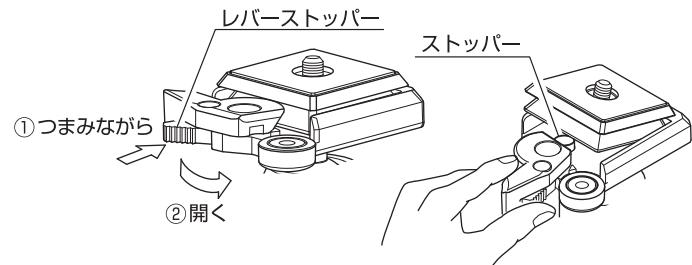
△ 注意



カメラの取り付け、ハンドル、ツマミ、レバー類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。

ブレ防止のため、脚は太いパイプを優先してお使いください。

カメラの取り付け方

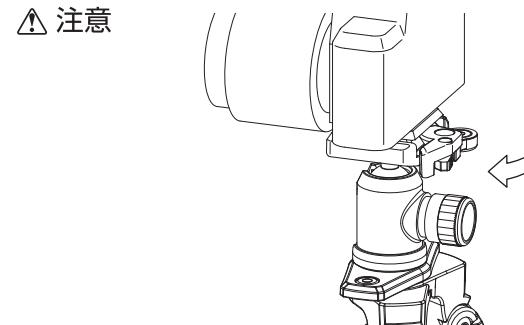
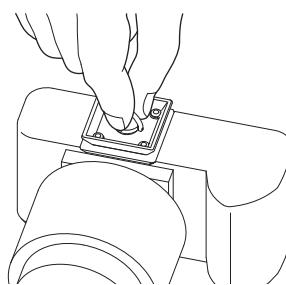


クイックシューを取り外すときは、次の方法で取り外してください。

レバーストップーをつまみながらシュー固定レバーを矢印の方向に開きます。このときストップーが自動的に持ち上がるまで、レバーストップーをつまみながらシュー固定レバーを開いてください。

クイックシューをシュー固定レバー側に斜めに引き抜きます。

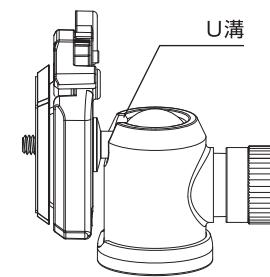
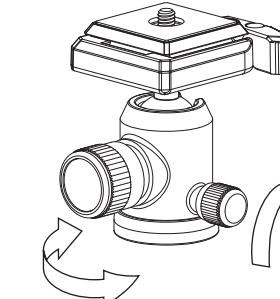
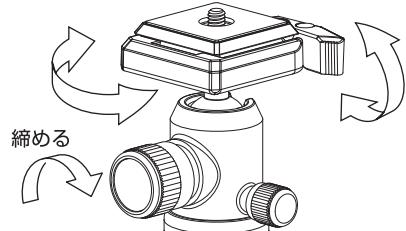
シュー固定レバーは、ストップーにより開いた状態になっていますので、無理にもどさないように注意してください。



カメラの三脚取り付けネジとクイックシューのカメラネジを合わせて、カメラネジツマミを回し、しっかりと固定します。

クイックシューをレバー側から斜めに滑らすように取り付けます。取り付けるとシュー固定レバーは自動的に閉じますが、さらにレバーを固定側に締め確実に固定します。

雲台の使い方



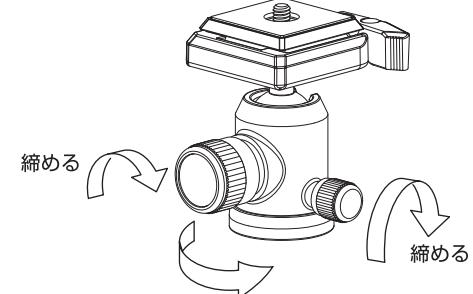
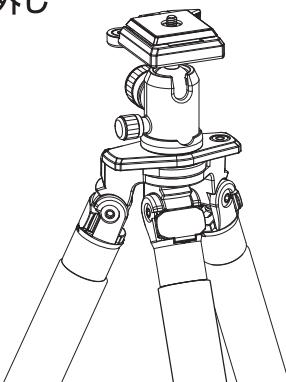
ボールロックノブをゆるめると、カメラの向きを自由に動かすことができます。

角度を決めたら、ボールロックノブをしっかりと締め付けてください。

パンロックノブをゆるめると、水平に回転できます。角度を決めたら、パンロックノブをしっかりと締め付けてください。

カメラ台をU溝に倒し込むことでカメラを縦位置にセットできます。

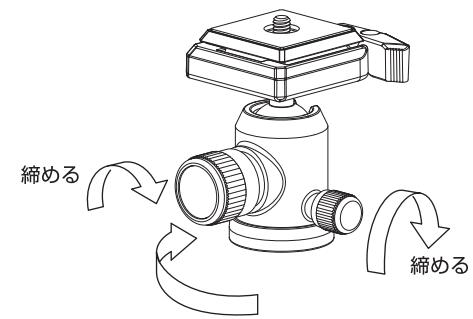
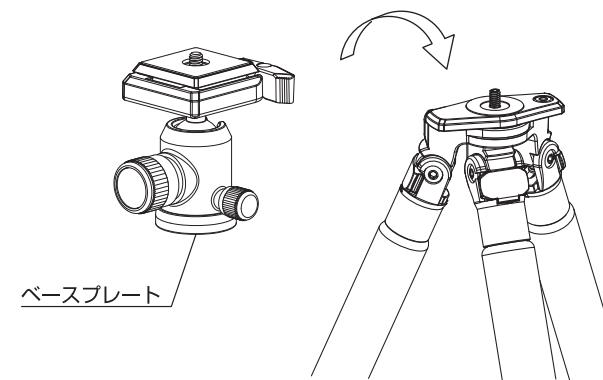
雲台の取り外し



他の雲台やアクセサリーをこの脚につけたいときは、次の方法で交換してください。

雲台のボールロックノブとパンロックノブをしっかりと締めこみます。雲台の本体部を反時計まわりに回すと雲台が外れます。

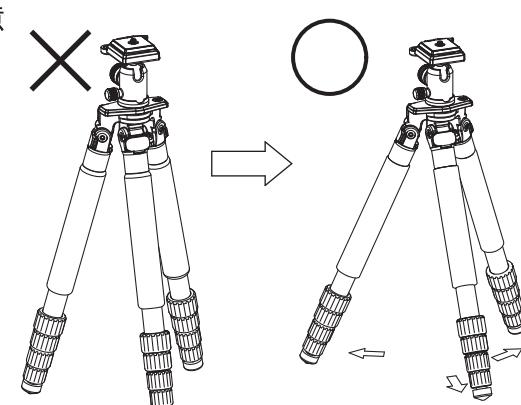
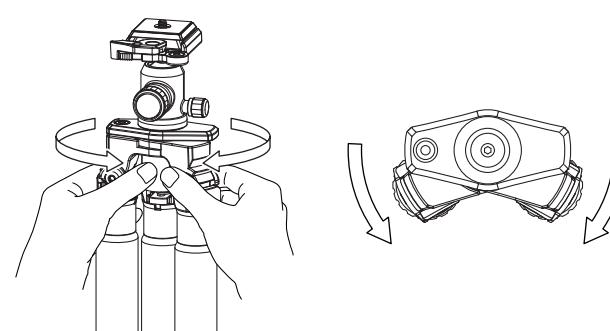
雲台の取り付け



雲台（アクセサリー）と三脚のネジを合わせ雲台のベースプレートを時計まわりに回して、止まるまでねじ込みます。

ボールロックノブとパンロックノブをしっかりと締めこみ、さらに雲台を時計まわりに回してしっかりとねじ込んでください。

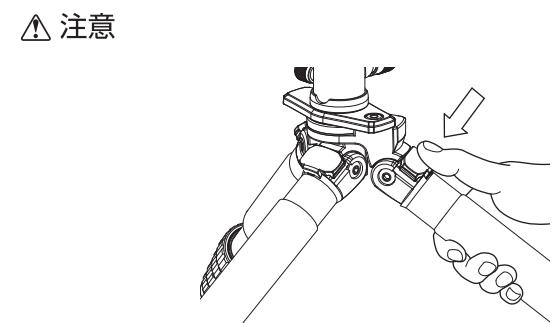
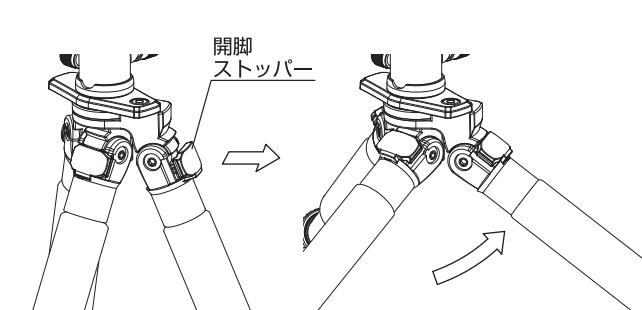
三脚のセットアップ



図のように両手で本体をおさえて、矢印の方向にスライドさせて開きます。左右、両方の本体を開いてください。

このとき3つの脚を十分に開いてください。脚の開きが不十分だと不安定でカメラブレや転倒の原因になります。

開脚角を変える



標準の開き位置から脚を少し閉じるようにして、開脚ストッパーを引き出すと残り二つの開脚角（ミドル、ローポジション）がえらべます。

使用角度が決まったらストッパーをつきあてにあたるように確実にもどしてください。